

2010年

11月28日（日曜日） たくさん重ねられた元気と感動をそれぞれの地域へ - 丹後半島駅伝大会 -

本日、府内各地から 54 チームにわたる大勢の自治体職員の皆さんが京丹後・丹後町に集まっていたいて、京丹後路で健脚を競う「第 23 回丹後半島駅伝大会」が開催されました。各自治体の参加者の皆さん、坂本理事長（久御山町長）はじめ府職員厚生会の関係者の皆さん、地元のボランティアの皆さんには、大会開催と運営にご尽力いただき、本当にありがとうございます。

参加された自治体職員の皆さんには、日頃は、忙しい勤務環境において公務に尽くされておられる中で、常日頃から健康づくりとともに疲れを寄せ付けないような元気の力の涵養が大切であるわけです。

スポーツは、健康増進とともに、この元気の力をますます生き活きとさせてくれる力がありますが、私は、駅伝は、その激しさ、分かりやすさ、感動などスポーツの中のスポーツであると思っています。今日は、タスキをもって、選手の皆さんそれぞれの元気を重ねて、喜びをつないで、たくさん元気と感動をそれぞれの地域に持って帰っていただきたいと思います。そしてまた、元気を補給したいときには、いつでも京丹後に帰って来ていただいて、今度は美味しい食べ物や海山の景観で心からのおもてなしをしてみたいです。